

人手不足にお悩みの地域の方、
農山村の美味しいものに興味のある方、ぜひご来場ください！

11/3
月祝

農村RMO推進フォーラム in 東海

～ 中山間地域の振興に向けて ～

【場所】
KITTE 名古屋
1F アトリウム

東海3県の中山間地域で活動する4つの農村RMO(裏面参照)が
KITTE名古屋に集結し、地域特産品の販売や取組の紹介を行います。

◆ 農村RMO(農村型地域運営組織)とは◆ (RMO: Region Management Organization)

高齢化・人口減少が進む農村地域で、低下する集落機能を補完するため、地域住民と多様な主体が連携し、農用地の保全、地域資源の活用などの経済活動、生活支援などに取り組む団体のこと。

● 農村RMOマルシェ (11:00～15:00)

ほかにもいろいろ！



季節の野菜



お米



朴葉寿司



トマトやハラペーニョ
とその加工品

● トークショー (13:00～14:00)

「なぜ今、農村RMOなのか？ ―関係人口の創出に向けて―」



農林水産省
東海農政局 ×  日本郵便

このフォーラムは、東海農政局と日本郵便株式会社との地域振興に関する連携協定に基づき開催されるものです。

農村RMO 農村地域を支える力！

か し も

加子母むらづくり協議会 (岐阜県中津川市)



地域の文化財(かしも明治座)を保全する活動を中心に、オンラインショップ「カシモール」の運営、コミュニティバスの運行、木材資源が豊富であることを活かして地域に建築系の学生を受け入れる「加子母木匠塾」等の取り組みを行っている。

しもやまYAMABIKO倶楽部 (愛知県岡崎市)



下山学区の地域で住民ひとりひとりが地域の課題を「わがごと」として捉え、持続可能な魅力ある学区を創出するために、体験農園「となりの田んぼ」の実施、青空市の開催、喫茶YAMABIKOの運営、コミュニティバスの運行等を行っている。

しきしまの家運営協議会 (愛知県豊田市)



農地を守るために始めた米の産直「自給家族」により、生産者と地域外の消費者が家族のようにつながり、安全で美味しいお米を自給しながら、集落や地域の持続化を実現している。

勢和農村RMO協議会 (三重県多気町)



勢和地域マップアプリを開設し、地域情報の共有を通じた交流の場を提供。生態系保全への住民の関心を高めるために、小学生対象のオリジナルいきもの図鑑を制作。さらに、コミュニティ形成の場づくりを目的に、足湯健康相談、子供服リユース会等を開催している。

- 日 時：令和7年11月3日(月) 11:00~15:00
- 場 所：KITTE名古屋 1F アトリウム
(愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番1号) Pタワー名古屋1F)
- 主 催：日本郵便株式会社東海支社、株式会社JTB、東海農政局
- お問合せ先：東海農政局 農村振興部 農村計画課
鈴木、大塚、足立
TEL：052-201-7271 (内線2512、2558)

